

## 議会だより 6月号 お詫びと訂正

議会だより 6月号掲載の「協働環境委員会レポート」において、一部誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

### 【正】

#### 協働環境



2月6日に行われた委員会では、特別付託事件である「自然環境保全対策について」を審査しました。

今回、執行部が聞き取りを行った「岡垣町太陽光発電事業と地域環境との調和に関する条例」は、事業計画の「届出制」を導入しているが、どのような理由なのかという質疑に対し、岡垣町では、事業計画の「届出制」と「許可制」について検討した際、弁護士への相談も実施し、「許可制」の責任の重さやリスクを考慮した結果、「届出制」とした。合理的な根拠をもとに禁止区域等を設けることで、危険な場所への太陽光発電施設を設置を防ぎ、住民説明会を義務付けることで、住民は事業計画を知ることができ、説明会で意見等を述べるができる条例としたものであるという答弁がありました。

定例会中の2月22日及び3月11日に行われた委員会では、議案8件を審査し、いずれも原案可決としました。

「議案第6号 令和6年度飯塚市後期高齢者医療特別会計予算」の審査では、被保険者の対象人数のピークは、令和6年9月の推計として2万129

8人を見込んでいたことだが、予算規模のピークも同時期と考えてよいのかという質疑に対し、予算規模と被保険者数は比例するため同時期になり、被保険者数が減少すると予算規模も減少すると考えているという答弁がありました。

「議案第20号 飯塚市グラウンドゴルフ場条例」の審査では、会員になるとどのような利点があるのかという質疑に対し、会員は、施設を専用利用できない日であれば何回でも利用でき、月5回以上利用する方は会員になるほうが使用料が安くなる。申請については施設内のクラブハウスで手続きすることを考えているという答弁がありました。

「議案第26号 飯塚市廃棄物の減量及び処理の適正化等に関する条例の一部を改正する条例」の審査では、今回の料金改定は1荷36リットル当たり50円増だが、**し尿収集運搬に係る3つの組合**からは150円増の要望があったと聞いている。今後の手数料改定をどのように考えているのかという質疑に対し、定期的に事業者と協議の機会を設け、料金体制の在り方等も含め、慎重に協議・検討していく必要があると考えているという答弁がありました。

### 【誤】

#### 協働環境



2月6日に行われた委員会では、特別付託事件である「自然環境保全対策について」を審査しました。

今回、執行部が聞き取りを行った「岡垣町太陽光発電事業と地域環境との調和に関する条例」は、事業計画の「届出制」を導入しているが、どのような理由なのかという質疑に対し、岡垣町では、事業計画の「届出制」と「許可制」について検討した際、弁護士への相談も実施し、「許可制」の責任の重さやリスクを考慮した結果、「届出制」とした。合理的な根拠をもとに禁止区域等を設けることで、危険な場所への太陽光発電施設を設置を防ぎ、住民説明会を義務付けることで、住民は事業計画を知ることができ、説明会で意見等を述べるができる条例としたものであるという答弁がありました。

定例会中の2月22日及び3月11日に行われた委員会では、議案8件を審査し、いずれも原案可決としました。

「議案第6号 令和6年度飯塚市後期高齢者医療特別会計予算」の審査では、被保険者の対象人数のピークは、令和6年9月の推計として2万129

8人を見込んでいたことだが、予算規模のピークも同時期と考えてよいのかという質疑に対し、予算規模と被保険者数は比例するため同時期になり、被保険者数が減少すると予算規模も減少すると考えているという答弁がありました。

「議案第20号 飯塚市グラウンドゴルフ場条例」の審査では、会員になるとどのような利点があるのかという質疑に対し、会員は、施設を専用利用できない日であれば何回でも利用でき、月5回以上利用する方は会員になるほうが使用料が安くなる。申請については施設内のクラブハウスで手続きすることを考えているという答弁がありました。

「議案第26号 飯塚市廃棄物の減量及び処理の適正化等に関する条例の一部を改正する条例」の審査では、今回の料金改定は1荷36リットル当たり50円増だが、**ふくおか県央環境広域施設組合**からは150円増の要望があったと聞いている。今後の手数料改定をどのように考えているのかという質疑に対し、定期的に事業者と協議の機会を設け、料金体制の在り方等も含め、慎重に協議・検討していく必要があると考えているという答弁がありました。